19日本国特許庁

1 Int. Cl2. G 03 G 15/20 H 05 B 3/00

62日本分類 103 K 12 67 J 0

公開実用新案公報

厅内整理番号 6773 - 236903 - 58 ①実開硏51-109736

④公開 昭51(1976). 9. 4

審查請求 未請求

❷電子被写機における定剤装置

20実

昭50--20494

细比

昭50(1975)2月14日

70 考 寮 者 内田伦八

川崎市幸区柳町70東京芝浦電気

株式会社柳町工場内

们出 顧 人 東京芝加電気株式会社

川崎市 率区堀川町72

砂代 理 人 弁理士 鈴江武彦 外4名

の実用新業登録請求の範囲

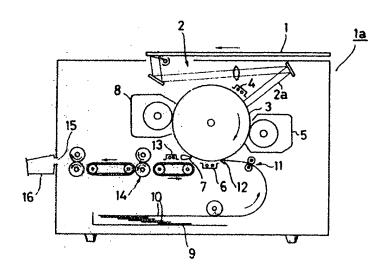
互いに転接して設けられ、 現像トナーにより題 画された複写紙を加熱圧着する加熱ローラおよび 圧着ローラとからなるものにおいて、上記加熱ロ 一ラは、導電材料からなる主軸と、この主軸を導

線で所定巻数巻装してなるコイル部と、このコイ ル部と離間対向し、かつ上記主軸に回転自在に枢 支された導電材料からなるローラ芯金と、このロ ーラ芯金を被覆する非導電性、かつ非粘着性材料 の粘着防止膜とから構成され、上記導線に交流電 流を流してローラ芯金に短絡電流を生じさせ、と れにともなつてジュール熱を発生させるようにし たことを特徴とする電子被写機における定着装置。 図面の簡単な説明

図面は本考案の一実施例を示すものであり、第 1 図は電子複写機の概略的縦断側面図、第2 図は 定着装置の縦断正面図である。

10……彼写紙、17……加熱ローラ、18… …圧着ローラ、22……主軸、28……導線、 23……コイル部、24……ローラ芯金、30… …粘着防止膜。

第1図



第2図

